

平成30年 夏号

社会福祉法人清章福祉会

清 住 園

ほほえみ

〒671-0205

姫路市飾東町清住555番地

TEL 079-262-1555

FAX 079-262-1468

<http://www.kiyosumien.jp/>



ごあいさつ

施設長 天野玉記

暑中お見舞い申し上げます。
今年はお命の危険を感じるほどの猛暑が続く、気象庁からは「観測史上、一度もない異常気象。西日本を中心に8月中旬まで猛暑日が続く」と連日報道されております。皆様は健康やかに過ごしてでしょうか？
今年整備した園芸療法農園もかんかん照りの暑さのため、水不足で土もカラカラ、野菜の出来が悪く悪戦苦闘しておりますが、写真のようになんとか野菜も成長し、ご利用者様に育てる楽しさ、収穫の喜びや食べる楽しみを経験して頂くことができました。
特に園芸療法農園は農園の真ん中に大きな道をつけたことで、自由に農園散歩ができる大好評でした。
園芸療法を楽しんでおられる皆様のはじけた笑顔が「幸せパワー」となり、清住園全体が元氣になります。今年の猛暑も笑顔で乗り切りましょう！

従来型特養

夏号！

園芸療法

7/14（土）御座候の
あずきミュージアムへお出かけ
の予定でしたがあまりの”猛暑”
の為、ご利用者様の体調を考え
中止となりました。
せっかくのお出かけのチャンス
でしたが残念です(´・`・´)>
代わりといっはなんですが…
冷たいアイスクリームをみんなで
美味しく頂きました！！

清住の農園で実ったえんどう
を収穫しました！筋とり
をしていただき夕飯の食材
に使用しました！

たなばた

清住の山で育った笹を使って飾り付けを行
いました！ご利用者様それぞれの想いを込め
て短冊に書きました。食堂へ続く廊下に飾り、
皆様それぞれに眺めて楽しんでおられました。

清住園の屋上で真っ赤な
トマトやみずみずしいきゅう
りがたくさん実りまし
た。トマトはかわいい実
がずずなりでどこから
収穫しようか迷い
ます！

さんぽ

創作活動で夏らしく朝顔を作成

ご来園の際はご利用者様が役割を持って
楽しみながら作った作品を見て頂ければ
幸いです。

毎月誕生日会も行っています。
お祝いの言葉と共にレクリエーションを
交え喜んで頂いています。

私の介護観

介護職員 川本 将峰



私が清住園に勤め始めて7年4ヶ月が経ちました。最初の2年間はユニット型特養で、5年4ヶ月を従来型特養で勤めさせて頂いています。

最初の頃は右も左もわからない状態で、ご利用者様ともご家族様とも上手くコミュニケーションが図れず、自分自身のことばかりで精一杯になってしまっていました。今日も日々ご利用者様と先輩方に教わりながら学ばせて頂いています。

私はすべてのご利用者様に安心して生活のサポートをさせて頂けるようになりたいと常に考えています。そのために日々の関わりを大切にすることで、少しの事でもご利用者様から声を掛けて頂け、頼りにして頂けるように努めています。施設での生活になると刺激が少なくなりがちになってしまいま

す。笑顔でコミュニケーションを図り少しでも楽しく過ごして頂くことで、日常に刺激が生まれ、生活していく上での活力につながればと思っています。

また、ご家族の方々が来園された際には、出来る限りご利用者様の近状をご報告させて頂くように心掛けています。

家族であるご利用者様がどのような環境で生活し、どのような生活を送っておられるのかを知って頂き、安心して私たち職員に大切なご家族様をサポートさせて頂けたらと思います。

私はこれからもご利用者様との関わりの中から一つでも多くのニーズを引き出し、お応えできるよう、ご利用者様との信頼関係を築いていくために精進して参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

平成29年度決算報告

貸借対照表

事業活動計算書

(平成30年3月31日現在)

(平成29年4月1日～

平成30年3月31日)

単位:千円

資産の部		負債の部	
流動資産	225,091	流動負債	58,336
現金預金	127,539	未払金	30,375
未収金	95,783	その他	27,961
その他	1,769	固定負債	32,346
固定資産	976,968	負債合計	90,682
基本財産	612,317	純資産の部	
その他	364,651	基本金	171,924
		国庫補助金等特別積立金	246,780
		その他の積立金	295,000
		次期繰越活動収支差額	397,673
		純資産合計	1,111,377
資産の部合計	1,202,059	負債・純資産合計	1,202,059

勘定科目	金額
介護保険事業収益	609,735
経常経費寄附金収益	418
その他の収益	0
人件費	408,765
事業費	101,986
事務費	63,072
利用者負担軽減額	12
減価償却費	36,103
国庫補助金等特別積立金取崩額	-14,373
引当金繰入	0
その他	0
サービス活動外収益計	2,379
サービス活動外費用計	307
特別収益計	23
特別費用計	1
当期活動増減差額	16,682



ユニットDiary



夏号！

さくらんぼ収穫



園に植えている木には、四季折々を感じられるものが沢山あります。梅雨前にはこのように美味しそうなさくらんぼが可愛い実をつけてくれます。ご利用者様も「カワイネえ」と笑顔で収穫されました。

おやつ・食事レク



アイスパフェ



たこ焼き



さやえんどう

良い顔見られます、この時間(笑)！！食欲があるという事は元気な証拠♪女性の方は今まで体に染みついた料理の腕がウズウズするのが真剣な表情を見せてください。園の畑で採れた旬の野菜も、採れたてをすぐ湯がいて頂きました。これで夏バテ予防バッチリ☆

園芸収穫＊野菜作り



園芸療法では常に季節を感じれるように、その時期の旬な野菜やクラフトを作成し、ご利用者様に楽しんで頂いています。普段見ることのできない真剣な表情や、昔の話など聞き出せるのもこの時間です。皆様が植えた夏野菜も、猛暑にも負けずすくすく育っています。美味しく頂くのも楽しみです♪

※スマイルアンケートのご協力ありがとうございました！！
貴重なご意見を参考に日々のケアを頑張っています！！

父母の会

今年の父母の会もたくさんのご家族様が参加してくださいました。ご利用者様も良い笑顔で楽しまれ、喜ばれている姿は私たち職員にとっても嬉しく、励みになります！沢山のご参加ありがとうございました。



七夕飾り



今年も七夕様にお願いを！！当日は生憎の雨でしたがご利用者様も職員も思い思いの願いを笹に託し届けました☆今年も夏バテせず元気に乗り切れますように！！

★ドキドキわくわく ビーチバレー★

ボールを使ったレクリエーションは、何故だかご利用者様の心を驚かしにします。この日も本格的にネットを張り2チームに分かれて勝負！！職員も交じってハッスル・ハッスル！！



外出・お散歩

梅雨に入る前に！！と、職員はこの時期ご利用者様と一緒に外出します。外の空気を吸うことや肌で感じること、ご利用者様にとってとても大切だと思っています。買い物もいいリフレッシュになり、楽しんで頂けました。





清住園デイサービスセンター



うどん&焼きそば実演



谷内小学校交流会

3年生の皆さんがリコーダーの演奏や合唱を披露して下さいました。その後は、七夕の飾り付けを一緒にしました。子どもたちと過ごす時間は、楽しく癒しの一時となりました。



食事が一番の楽しみだと仰るご利用者様はたくさんおられ、食事イベントはいつも大好評です。目の前で作る過程を見られるからこそ食べる楽しみが倍増し、出来立てを食べられるからこそ皆様の「美味しい！」という笑顔も弾けています♪



外食ツアー

少し足を延ばして、いつもと違った雰囲気食べる食事は格別ですね。5月は妻鹿のとれとれ市場、6月はイグレ姫路のキャッスル・ミレ、7月はいこいの村はりまへ食事に出掛けました。盛りだくさんの定食に皆さん大満足の様子でした。



おやつレク

◆ホットケーキ◆

おやつレクでは、和菓子から洋菓子まで幅広く色々なお菓子作りに挑戦しています。生地を混ぜたり焼いたり、みんなで分担しながら楽しく作っています。



◆どら焼き◆



◆焼き大福◆



その他にも、マジックショーやボランティアの方々の歌や踊りなどの催しもありました。また、7月には初の試みとして、姫路セントラルパークへ外出しました。「開園以来や!」「15年、20年ぶりだ」と仰るご利用者様も多く、童心に帰ったようにサファリパークを楽しみました♪



第二デイサービス

初夏のイベント 谷内小学校交流会&野菜の収穫

今年の夏はとにかく暑いですね！そんな中皆さんと一緒にじゃがいもや、さやいんげんの収穫を行いました。皆さん大きなじゃがいもを手にとり笑顔！いんげんの筋取りも慣れたもので、素早い！湯がたいんげんを美味しく頂きました。

毎年恒例の谷内小学校との交流会では、皆さんと茶摘みを歌いながら手遊びをしました。昔はよくしていましたね～♪優しい顔でふれあう姿にほっこりしました。



食事&おやつレクリエーション

今回の食事レクは焼きそばの実演でした。食べる前から部屋中にソースの香り…♪目の前で豪快に焼かれる焼きそばに、食欲もそそられます！焼き立てを皆で食べるとよりおいしいですね！

おやつレクではデコレーションホットケーキを作りました。口元についたたっぷりのクリームを見ると感想は聞くまでもないですね(笑)



歯科衛生士実習

歯科衛生士の実習生さんが今年も実習に来られました。実習生さんと一緒に物作り、皆さんいつもより張りきっていたような…(笑)熱心に学んでいる姿に私達も元気をいただきました！



ドライブ

土曜日はドライブの日という事で、皆さんが楽しみにしておられます。暑い日でも車の中は快適♪ある時は夢前へ蓮を見に、ある時は小野へひまわりを見に出かけました。色とりどりの花に歓声が上がっていました。職員も一緒に癒されています。



可愛い小物作り

第二デイでは誰でも簡単に作れる！をモットーに、とても可愛い小物を制作しています。なので、細かい作業が苦手な職員にもとても優しいのです。出来上がった時のこの笑顔を見ると達成感や喜びが伝わります！



エルグランデイサービスセンター

今年は例年に比べて梅雨明けも早く、暑い夏が到来しました。西日本豪雨では多くの被害をもたらし、今も数多くの方々が避難生活を続けられています。エルグランでは8月に避難訓練を実施し、災害防止や避難への取り組みを考えておりますので、たくさんの方にご参加して頂けたらと思っております。梅雨明けは連日暑い日が続いていますが、エルグランでは毎年恒例の「そうめん流し」を実施しました。去年同様、楽しみにされていた方に加えて、初めての方もいらっしゃいました。竹から流れてくるそうめんを一生懸命にお箸で掴んだり、失敗しながらも美味しい楽しいそうめん流しとなりました!(^^)!



そうめん流し



外食ツアー



5月には外食ツアーを企画し、高砂市の鹿島殿へ行きました。殆どの方が初めてで行ったことがない方が多く、楽しみにされていました。鹿島殿のスタッフの方も笑顔で迎えて下さいました。メニューも四季旬彩のお造りや天ぷらなど、豪華な食事ばかりで大満足でした。また行きた〜い!!!(^^)



風船飛ばしゲーム



クラフト作品

毎日のレクリエーションの様子です。「風船飛ばしゲームでは両チーム必死になっておられます!!(笑)」

薬常寺

姫路市船津町の薬常寺へ見学に行きました。菩提樹の花は満開を過ぎていましたが、沙羅の花が見頃を迎えていました。地元の役員さんのご協力もあり、見物客も多く賑わっていました。



医務室便り

～熱中症時の上手な水分補給、塩分補給

熱中症が疑われるときの対処法として、こまめな水分補給が挙げられます。水分補給は大切なことですが、かえって症状を悪化させることもあるので注意が必要です。高温多湿の屋内外で30分を超える長時間の労働やスポーツなどにより汗を大量にかくと、体内の水分とともに塩分やミネラルも奪われてしまいます。そこに水分補給だけを行うと、血液中の塩分・ミネラル濃度（体内における塩分やミネラルの割合）が低くなり、様々な熱中症の症状が出現します。つまり、水分だけを補給することがかえって、熱中症の発症へとつながったり、悪化させたりすることもあるのです。

熱中症が疑われるときは、ただ水分を補給するのではなく、塩分も一緒に補給することが重要です。自分で手軽に作れる食塩水もよいでしょう。

目安として、1ℓの水に対して1～2gの食塩を加えます。



さらに、長時間のスポーツなどで失われた糖분을補い、エネルギーを補給するために砂糖などを加えると、水分や塩分の吸収が良くなる上に、疲労回復にもつながるのでより効果的です。

手早く塩分・糖分を一緒に補給できるスポーツドリンクなどによる水分補給もおすすめてです。ただし、カフェインの入った飲み物は利尿作用が強くなるので避けましょう。

シーズンを通して、暑さに負けない体づくりを続けましょう。

熱中症を予防するためには、暑さに負けない体作りが大切です。気温が上がり始める初夏から、日常的に適度な運動をおこない、適切な食事、十分な睡眠をとるようにしましょう。

職員募集！



清住園では一緒に働いてくださる職員さんを大募集しております。

募集内容

- ①デイサービス（パート）
- ②特養介護（正職・パート）

詳しくはインターネットで

‘きよすみえん’をアクセスしてください☆

また、就職サイト「はりまっち」にも掲載中(^^)！

興味のある方はお気軽にお問い合わせ下さい。

e-mail: jimu3@kiyosumien.jp お問い合わせはお気軽に採用担当まで



清住園の事業紹介

- ・特別養護老人ホーム
- ・地域密着型特別養護老人ホーム
- ・ショートステイ ・デイサービス
- ・第二デイサービス・居宅介護支援事業所
- ・エルグラン清住園デイサービスセンター
- ・姫路市四郷・東地域包括支援センター（受託事業）

介護のご相談、お気軽にお電話ください。

TEL 079-262-1555

このたび西日本豪雨で被災された皆様、ならびにそのご家族様に心よりお見舞い申し上げます。
我々阪神大震災の揺れを経験した者にとって、いつ起こるか予測のつかない天災に、どの様に向き合い対策を講じるか…あの日以来、課題となっております。いざという時、頭は真っ白、体は硬直、とっさの判断が出来ない自分の姿を想像し、今一度家族と避難場所の確認や持ちだすものを再確認しました。いつでも情報を得ることが出来るインターネットや何処にいても会話が出来る携帯電話がある世の中、安心という二文字に安心をしてはいけないう事を、今回の災害で再認識させられた様な気がしました。

広報委員 磯田

編集後記